# DOKA OPTIX

安全データシート

規則(EU) 2020/878によって改正されたREACH規則(EC) 1907/2006に準拠

## 第1項: 物質/混合物及び会社情報

### 1.1. 製品特定名

| | |
|---|---|
| 製品情報 | : 混合物 |
| 製品名 | : DOKA OPTIX |
| 製品コード | : 20200_ECO_10693 |
| 製品タイプ | : 植物油（エマルション）に基づきます |

### 1.2. 物質または混合物について、特定された関連用途、および推奨できない用途

#### 1.2.1. 特定した重要な用途

| | |
|---|---|
| 工業用/業務用スペック | : 産業用<br>業務用用途に限る。 |
| 物質/混合物の用途 | : コンクリート離型剤 |

#### 1.2.2. 推奨されない用途

追加情報なし

### 1.3. 安全データシートを提供する供給業者の詳細

**仕入先**

Ecoratio Europe B.V.
Beatrixhaven 27
4251 NK Werkendam
The Netherlands
T +31 8822 4440
office@ecoratio.com - www.ecoratio.com

Ecoratio International B.V.
Beatrixhaven 27
4251 NK Werkendam
The Netherlands
T +31 (0)88 22 44 440
office@ecoratio.com - www.ecoratio.com

Ecoratio GmbH
Neuer Zollhof 3
40221 Düsseldorf
Germany
T +49 (0)211 3878 9528
office@ecoratio.com - www.ecoratio.com

Ecoratio AB
Norra Bantorget 4th Floor
Olof Palmesgata 29
111 22 Stockholm
Sweden
T +46 8 4468 2223
office@ecoratio.com - www.ecoratio.com

Ecoratio SARL
6 Place de la Madeleine
75008 Paris
France
T +33 1 8488 8076
office@ecoratio.com - www.ecoratio.com

Ecoratio Ltd.
Regus House Herald Way Pegasus Business Park
DE74 2TZ Derby - Castle Donington – Derby
United Kingdom
T +31 88 22 44 440
office@ecoratio.com - www.ecoratio.com

Ecoratio Australia B.V.
c/o MGI South Qld Level 1, 200 Mary Street
QLD 4000 Brisbane
Australia
T +61 739 111 364
office@ecoratio.com - www.ecoratio.com

### 1.4. 緊急連絡電話番号

追加情報なし

## 第2項: 危険有害性の要約

### 2.1. 物質/混合物の分類

**規則（EC）No. 1272/2008 ［CLP］に準ずる分類。**

区分に該当しない

**物理化学的危険性、健康および環境に対する有害性**

追加情報なし

### 2.2. ラベル要素

**規則（EC）No. 1272/2008 ［CLP］に準ずるラベル表示**

EUHフレーズ : EUH210 - 要求に応じて安全ﾃﾞｰﾀｼｰﾄ利用可能。

### 2.3. その他の危険

PBT/vPvB 物質を含まない ≥ 0.1% REACH附属書XIIIに準拠して評価

混合物は、内分泌かく乱性を有するとしてREACH第59条(1)に基づき設定されたリストに含まれる、またはCommission Delegated Regulation (EU) 2017/2100またはCommission Regulation (EU) 2018/605に定められた基準に従って内分泌かく乱性を有することが確認されている物質を含まない

## 第3項: 組成及び成分情報

### 3.1. 物質

非該当

### 3.2. 混合物

| 名前 | 製品特定名 | 濃度 (wt%) | 規則（EC）No. 1272/2008 ［CLP］に準ずる分類。 |
|---|---|---|---|
| ethanediol; ethylene glycol | CAS 番号: 107-21-1<br>EC 番号: 203-473-3<br>EC インデックス番号: 603-027-00-1 | 5 – 10 | 急性毒性(経口) 4, H302 |

危険有害性情報およびEUHフレーズの全文: 項目16を参照

## 第4項: 応急措置

### 4.1. 応急処置対策

応急措置 一般 : 被災者に意識がない場合は、口から何も与えてはならない。気分が悪い場合は医師の診察を受ける(可能であればラベルを見せる)。

吸入した場合 : 新鮮な空気を吸入させる。被災者を休息させる。

皮膚に付着した場合 : 作業終了後は手および汚染エリアを石鹸と水で洗浄する。

眼に入った場合 : 直ちに大量の水ですすぐ。痛みや発赤が続く場合は医師の診察を受ける。

飲み込んだ場合 : 口内を水ですすぐ。

### 4.2. 最も重要な症状/作用(急性および遅延)

症状/損傷 : 情報なし。

### 4.3. 医師による救急処置または特殊な処置に関する注意事項

追加情報なし

## 第5項: 火災時の措置

### 5.1. 消火剤

適切な消火剤 : 泡消火剤。乾燥粉末消火剤。二酸化炭素。水噴霧。砂。
使ってはならない消火剤 : 強い水流は使用しない。

### 5.2. 物質または混合物に起因する、固有の有害性

追加情報なし

### 5.3. 消火活動を行う上での注意事項

消火方法 : 水噴霧や霧水で熱にさらされた容器を冷却する。化学物質の消火活動は慎重に行う。消火に使用した水が環境中に流出しないようにする。
消火時の保護具 : 呼吸器の保護を含め、適切な保護装置を使用せず、火災現場に入らない。

## 第6項: 漏出時の措置

### 6.1. 注意事項、保護具と緊急時処置

#### 6.1.1. 非緊急対応者

応急処置 : 不要な職員を退避させる。

#### 6.1.2. 緊急対応者

保護具 : 清掃職員に適切な保護具を支給する。
応急処置 : エリアを換気する。

### 6.2. 環境に対する注意事項

下水道や公共用水域への侵入を防ぐ。液体が下水道や公共用水域に流入した場合、行政に通知する。

### 6.3. 流出防止および清掃に使用する方法および資材

浄化方法 : 漏出物を回収すること。吸収剤の中で拡散した液体を吸収する。

### 6.4. 他の項を参照

項目16を参照。露出制御と人体保護。

## 第7項: 取扱い及び保管上の注意

### 7.1. 安全取扱注意事項

安全取扱注意事項 : 飲食前、喫煙前、または作業終了後は、手および汚染エリアをマイルドソープと水で洗浄する。

### 7.2. 禁忌を含む安全な保管条件

安全な保管条件 : ストレージ>-15ºC。放電/流出をキャッチするために容器を使用して。必ず元の容器に保管し、換気の良い冷暗所に保管し、下記の物質を遠ざける：裸火、高温、発火源から遠ざけて保管する裸火 / 熱を遠ざける。使用しない場合は、容器は密閉しておく。
混触禁止製品 : 強塩基。強酸。
混触禁止物質 : 発火源。
容器包装材料 : 製品は必ず元の容器に保管する。

### 7.3. 個別の最終的な用途

追加情報なし

## 第8項: ばく露防止及び保護措置

### 8.1. 管理パラメーター

**8.1.1 国家職業ばく露および生物学的ばく露指標**

追加情報なし

**8.1.2. 推奨モニタリング方法**

追加情報なし

**8.1.3. 形成される大気汚染物質**

追加情報なし

**8.1.4. DNELおよびPNEC**

追加情報なし

**8.1.5. コントロールバンディング**

追加情報なし

### 8.2. ばく露防止 - 危機管理対策

**8.2.1. 設備対策**

追加情報なし

**8.2.2. 個人用保護具**

#### 8.2.2.1. 眼および顔面の保護

**眼の保護具:**
特別な保護具は必要ではない。

#### 8.2.2.2. 皮膚の保護

**皮膚及び身体の保護具:**
特別な保護具は必要ではない。

**手の保護具:**
特別な保護具は必要ではない。

#### 8.2.2.3. 呼吸用保護具

**呼吸用保護具:**
特別な保護具は必要ではない。

#### 8.2.2.4. 熱危険

追加情報なし

**8.2.3. 環境へのばく露の制限と監視**

**その他の情報:**
使用中は飲食禁止かつ禁煙。

## 第9項: 物理的及び化学的性質

### 9.1. 物理的および化学的な基礎物性に関するデータ

| | |
|---|---|
| 物理状態 | : 液体 |
| 色 | : 白色。 |
| 臭い | : 微臭。 |
| 臭気閾値 | : 利用できない |
| 融点 | : 利用できない |
| 凝固点 | : -5 °C |
| 沸点 | : 100 °C |

| | |
|---|---|
| 可燃性 | : 不燃性 |
| 爆発限界 | : 利用できない |
| 爆発下限界 | : 利用できない |
| 爆発上限界 | : 利用できない |
| 引火点 | : 非該当 |
| 自然発火点 | : 利用できない |
| 分解温度 | : 利用できない |
| pH | : 約 10.5 |
| 動粘性率 | : 利用できない |
| 溶解度 | : 利用できない |
| n-オクタノール/水分配係数 (Log Kow) | : 利用できない |
| 蒸気圧 | : 利用できない |
| 50°Cでの蒸気圧 | : 利用できない |
| 密度 | : 0.98 kg/l ± 0,02 |
| 相対密度 | : 利用できない |
| 相対蒸気密度 (20°C) | : 利用できない |
| 粒子特性 | : 非該当 |

### 9.2. その他の情報

**9.2.1. 物理的危険有害性クラスに関する情報**

追加情報なし

**9.2.2. その他の安全特性**

VOC 含有量 : 0 %

## 第10項: 安定性及び反応性

### 10.1. 反応性

追加情報なし

### 10.2. 化学的安定性

通常の条件下では安定。

### 10.3. 危険有害反応可能性

通常の条件下では特に無し。

### 10.4. 避けるべき条件

極度に高温または低温。

### 10.5. 混触危険物質

強酸。強塩基。

### 10.6. 危険有害な分解生成物

蒸気。一酸化炭素。二酸化炭素。

## 第11項: 有害性情報

### 11.1. 規則 (EC) No 1272/2008 の危険有害性クラスの情報

| | |
|---|---|
| 急性毒性 (経口) | : 区分に該当しない |
| 急性毒性 (経皮) | : 区分に該当しない |
| 急性毒性 (吸入) | : 区分に該当しない |

| DOKA OPTIX | |
|---|---|
| LD50 経口 | > 2000 mg/kg |

| | |
|---|---|
| 追加情報 | 私たちは、同様の製品のデータに基づいています |

| ethanediol; ethylene glycol (107-21-1) | |
|---|---|
| ATE CLP (経口) | 500 mg/kg bodyweight |

皮膚腐食性 / 刺激性 : 区分に該当しない
pH: 約 10.5

眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性 : 区分に該当しない
pH: 約 10.5

呼吸器感作性又は皮膚感作性 : 区分に該当しない

生殖細胞変異原性 : 区分に該当しない

発がん性 : 区分に該当しない

生殖毒性 : 区分に該当しない

特定標的臓器毒性(単回ばく露) : 区分に該当しない

特定標的臓器毒性(反復ばく露) : 区分に該当しない

誤えん有害性 : 区分に該当しない

### 11.2. その他の危険有害性の情報

#### 11.2.1. 内分泌かく乱性

#### 11.2.2. その他の情報

潜在的な健康有害性及び症状 : 適切に取扱い、使用している限り、我々の経験および知見上、健康に害を及ぼすような影響はもたらさない。

## 第12項: 環境影響情報

### 12.1. 毒性

生態系 - 全般 : 推奨される通常の使用条件下において、水処理プラントに対する有害な影響は知見されていない。

水生環境有害性　短期（急性） : 区分に該当しない

水生環境有害性　長期（慢性） : 区分に該当しない

| DOKA OPTIX | |
|---|---|
| LC50 - 魚 [1] | 水生生物への毒性がありません |
| 追加情報 | 私たちは、同様の製品のデータに基づいています |

### 12.2. 残留性・分解性

| DOKA OPTIX | |
|---|---|
| 残留性・分解性 | 私たちは、同様の製品のデータに基づいています。 |
| 生分解性 | 易生分解性 |

### 12.3. 生体蓄積性

追加情報なし

### 12.4. 土壌中の移動性

追加情報なし

### 12.5. PBT（難分解性、生体蓄積性、毒性）およびvPvB（極難分解性、極生体蓄積性）の評価結果

追加情報なし

### 12.6. 内分泌かく乱性

追加情報なし

### 12.7. その他の有害な影響

追加情報 : 環境への放出を避けること。

## 第13項: 廃棄上の注意

### 13.1. 廃棄方法

推奨製品/梱包処分 : 国、地域の規制に準拠して廃棄する。
残余廃棄物 : 環境への放出を避けること。

## 第14項: 輸送上の注意

ADR / IMDG / IATA / ADN / RIDに準ずる

### 14.1. 国連番号またはID番号

国連番号 (ADR) : 非該当
国連番号 (IMDG) : 非該当
国連番号 (IATA) : 非該当
国連番号 (ADN) : 非該当
国連番号 (RID) : 非該当

### 14.2. 国連正式品名

正式品名 (ADR) : 非該当
正式品名 (IMDG) : 非該当
正式品名 (IATA) : 非該当
正式品名 (ADN) : 非該当
正式品名 (RID) : 非該当

### 14.3. 輸送危険物分類

**ADR**
輸送危険物分類 (ADR) : 非該当

**IMDG**
輸送危険物分類 (IMDG) : 非該当

**IATA**
輸送危険物分類 (IATA) : 非該当

**ADN**
輸送危険物分類 (ADN) : 非該当

**RID**
輸送危険物分類 (RID) : 非該当

### 14.4. 容器等級

容器等級(ADR) : 非該当
容器等級(IMDG) : 非該当
容器等級 (IATA) : 非該当
容器等級 (ADN) : 非該当
容器等級(RID) : 非該当

### 14.5. 環境有害性

環境有害性 : いいえ
海洋汚染物質 : いいえ
その他の情報 : 補足情報なし

### 14.6. 使用者向け特別な安全対策

**道路輸送**
非該当

**海上輸送**
非該当

**航空輸送**
非該当

**内陸水路輸送**
非該当

**鉄道輸送**
非該当

### 14.7. IMO規定に基づくバルク輸送

非該当

## 第15項: 適用法令

### 15.1. 安全、健康、環境の保護に係わる規則、物質または混合物を対象とする個別法令規則

**15.1.1. EU規則**

**REACH附属書XVII (制限リスト)**

附属書XVIIに制限が規定されている物質は一切含まない。

**REACH附属書XIV (認可リスト)**

REACH附属書XIVのリストに記載されている物質を一切含まない。

**REACH候補物質リスト (SVHC)**

REACH高懸念物質候補は一切含まない。

**PIC規則 (事前通報・同意手続)**

危険化学品の輸出入に関する2012 年7 月4 日付 欧州議会及び理事会規則(EU) No 649/2012の対象物質は含まれていません。

**POP規則 (残留性有機汚染物質)**

残留性有機汚染物質に関する2019 年6 月20 日付 欧州議会及び理事会規則(EC) No 2019/1021の対象物質は含まれていません

**オゾン層破壊物質規則 (1005/2009)**

オゾン層破壊物質に関する2009年9月16日の欧州議会および欧州評議会の規則(EU)No1005/2009の対象物質は含まれていません。

**VOC指令 (2004/42)**

VOC 含有量 : 0 %

**爆発物前駆体規則 (2019/1148)**

爆発物前駆体の販売および使用に関する2019年6月20日の欧州議会と欧州理事会の規則（EU）2019/1148の対象物質を含まない。

**薬物前駆体規則 (273/2004)**

Contains no substance(s) listed on the Drug Precursors list (Regulation EC 273/2004 on the manufacture and the placing on market of certain substances used in the illicit manufacture of narcotic drugs and psychotropic substances)

### 15.1.2. 国家規則

追加情報なし

### 15.2. 化学物質安全性評価

化学物質の安全性評価は未実施

## 第16項: その他の情報

| 省略表記: | |
|---|---|
| ADN | 危険物の内陸水路による国際輸送に関する欧州協定 |
| ADR | 欧州危険物国際道路輸送協定 |
| CLP | 物質 / 混合物の分類・表示・包装に関する欧州議会および理事会規則(EC) No 1272/2008 |
| DMEL | 導出最小毒性レベル |
| DNEL | 推定無影響レベル |
| DPD | 危険な調剤の分類、包装、表示に関する理事会指令1999/45/EC |
| DSD | 危険な物質の分類、包装、表示に関する理事会指令67/548/EEC |
| IATA | 国際航空運送協会 |
| IMDG | 国際海上危険物 |
| NOEC | 無影響濃度 |
| PBT | 残留性、生物濃縮性、毒性物質 |
| PNEC | 予測無影響濃度 |
| EU REACH | 化学物質の登録、評価、認可、制限に関する規則(EC) No 1907/2006 |
| RID | 欧州危険物国際鉄道輸送規則 |
| SDS | 安全データシート |
| vPvB | 高残留性、高生物濃縮性物質 |

参考文献 : 指令67/548/EEC及び1999/45/CEの廃止・改定、規制（EC）No1907/2006の改定に係る2008年12月16日付け物質及び混合物の分類、ラベル、包装に関する欧州議会及び理事会規制 (EC) No 1272/2008。

その他の情報 : なし。

| 危険有害性情報、EUHフレーズの全文: | |
|---|---|
| EUH210 | 要求に応じて安全ﾃﾞｰﾀｼｰﾄ利用可能。 |
| H302 | 飲み込むと有害。 |
| 急性毒性(経口) 4 | 急性毒性(経口) 区分4 |

Ecoratio SDS EU (REACH annex II)

本書は、あくまで本製品の健康、安全性、環境への配慮等に関わる情報のみを、現在の知見に基づき記載するものであり、製品に関する何らかの特性を保証するものではない。